



門名4
番1683
卷7

越後名寄卷第六目錄



関川
関所
市振
鉢崎



港

直江
新潟
桃崎
瀬渡

海

海

島

粟生島

川島

川中島

横越島

新津島

大卿島

玄由島

榎山島

隨四濱

頸城郡

青海川

寺地濱

田海川

糸魚川
梶屋敷

遠崎

長濱

片所

柳崎

鉢崎

刈羽郡

荒濱

宮川

大崎

三島郡

猪鼻村

金地

久田

山田

志戸橋

御本七右

大和田

野積浦

蒲原郡

五荷濱

角田

島見

大夫濱

般若船郡

野沼間島

柏尾

馬下

昭川
寒川

瀧

名位滝 白糸滝 桂沢滝 屏風滝 不動滝
薄沢滝 三芳滝 不動滝 金澤滝 三階滝

橋

應仁橋 荒川橋 黒井橋 蜻蛉橋 鶉川橋
鎌倉橋 太田橋 今町橋 新津橋 沼垂橋
樽ヶ橋 岩船橋

河舟

六日町 浦佐 小出 嶋 十日町 上千千

上野 小千谷 長岡 興板 三糸 小須戸

大野 酒屋 新沼 沼垂

海舟

市振 青海 糸魚川 鬼伏 能生 今野

柏崎 宮川 稚谷 石地 出雲崎 寺泊

新沼 沼垂 糸條口 荒井濱 柳崎

岩船 瀬波

越後名寄卷第六

越後寺泊丸山元統

関所

関川

頭城郡関川駅、出口ニ御関所、有、高田領、主領、三守
之前、南川、流、有、三橋、三掛渡、シ、越後、国、上、信濃、国、
ノ、境、目、也、川、橋、共、三、越後、支配、也、女、子、改、々、高田、ニ、テ、
形、ヲ、取、来、田、所、ハ、指、出、シ、通、也、

市振

同郡山之下、郷市振驛、出口ニ有、関所、高田領、主

ノ類ニ守之改同石関所ヨリ程モク埽川流アリ
越後國ト越中境ニテ川越後也

銚崎関

同郡銚崎駅出口ニ在高田領主類リニ守之
改同上関外ヨリ直ニ坂ニ旗持山續ニテ方海
也

港

頸城郡

直江

直江今町ト云此所上越後也湊へ落ルハ荒川也委
久川ノ部ニリ居家千軒余檐ヲ並ニ賑ヒ侍ル
〇川道高田城ニテ二里ノ往來アリ

新泻

浦糸郡

下越後也上古土生田ノ里ト云昔ハ舟江津ト云今
新泻トイヘリ寛永年中河口変リテ今地ニ引移
セリ居家本家三千軒名子借屋共ニ都合七千
軒余檐ヲ並ニ敏系華也信濃川ノ落尻ニテ水上
大野川ト信乃ヨリ流レ来ル筑麻川ト川口駅ニテ會

シ大水成ル川ノ部ニ委シ倍ニ千ハ川ノ流水ト云リ
ハニ到リテ最大河也當国第一ノ湊也港ノ水口淺
深川水ノ増減海ノ荒ト洋ニテ大ニ通シ有依之客
船ノ入来ルテ自由ナラス故ニ水口敷毎六艘ツ尚中
出シ置川道水上六日町ノ馭ニテ凡三十八里舟
往來滞リナレ

荒川

船船郡

下越後ニ北陸道ノ街塩屋ノ馭傍ニ有湊也土三
町此方ハ桃寄ノ馭ナリ沖往來ノ旅舟ノ波風ノ會テ

休シ泊ル斗也シカトセシ高場ニアラス川ノコハ川ノ部ニ
有川道春木山村迄ニ里斗小舟通

瀨波

同郡

下越後野材川ノ湊也外^{ケド}之山下ヲ流ル故ニ下川
共ヘイリ里久シキ地也^ノ義經記ニモ見ヘタリ慶長以
前セバトイフ今テヤナミトナリ居家百軒斗有賤
シキ町也村上城下ヘ一里村上ト岩船ノ中間ニテ
北陸ノ街也川道

海

海

越中ノ國堺市振ノ馭ヨリ出羽國境府屋ノ馭ニテ國
半片頸城郡刈羽ニ鳥ノ浦原岩船五郡ニ渡ル
八十有餘里西北ノ方荒海也南海ニ異ハリテ朝夕
漫テモナリ只折サ即流ル計也尤春夏間潮ノ
出ル時有レト定レル時刻ナシ三月ヨリ八月迄
ハ海上靜ニテ舟ノ往來コト安シ九月ヨリ浦洋ニテ
大小トナリ舟ニ乘テ世ヲ渡ル有或ハ塩ヲ燒ニテ身
ヲスクル有其中ニ漁リテ最便ナキ業ナレ海底ニ
谷魚場ト云ヘルハ二段低ク川ノ形ニ深キ処ナリ魚等
大ニ魚

コニ居故ニ名目ナリ猶他ノ魚モ有阿羅^{アラ}羅^ラノ鰕^{カレ}比^ヒ目^メ
魚等ヲタシ至テ深隱ナル処故ニコニ居ク莫ク何モ性ヨ
ロシカラス佐列渡海ノ間第一ニ深キ処凡三百ヨリ有
ト云リ仍佐列御金荷渡ル日ハ竹相ニ三百ヨリ有
浮繩ヲ付トリ

海大也受百川万谷流入海水味鹹苦莊子
云水首莫大於海萬川歸之而不盈說文云海以
納百川者也糝名曰海晦也至美穢濁其水黑如
晦天文書言地球如胡桃有^ハ凹^カ其凸者山有地
十分之三凹者海有十分之六分一分者即平地也

島

粟生嶋

島ノ長サ南北七八町惣周リ里半余東西ニ有利里ニ
所各人家三十軒斗宛有之旅舟ノ宿舎ニ軒有上
ノ泉水屋下泉水屋ト云瀨波湊ヨリ海上七里海
府洋馬卸ノ台ヨリ海上四里余ナリ海路往來ノ舟
泊処能間アリ澳衆船難風ニ會テ多ク北島ヨト
リ危ラ鬼ル此所間ハ何ナル波濤ニモ舟畧動斗ニテ
波折カイルヲナシ僅ニ小キ島ナレバ難船ヲ助ルヲ若キ岸
ヘ尽スヘカラス最愛タキ島也島石高ハ十五石御代官所

水原支配也常産ハ山島ヲ耕作シ渾ヲ世渡
トス又船ヲ造作シ粟モ有○有牧馬ニ年斗交
リニ山峯ニ追越ニ駒ノ種ニ埜ニ耕作シ粟黍黍ヲ
植ル馬小也觀音寺ト云曹洞派ノ寺アリ本尊
子子觀音也長ク是海中ハ有山可依曰島

川島

川中島

蒲原郡西川中白川ノ間ヲ云其境廣村里ヲ
シ水上大河津ヨリ下ハ平嶋迄其間里數九十二
里許

横越山鳥

同郡信濃川上阿加野川中間ニ在其間方四里邑數百四十余アリ

新津山鳥

同郡信濃川阿加野川能生代川ニ交ニ有

川島俗稱也但信列川中島筑麻川犀川中間也

又棋列大坂難波島廻島中島高嶋皆川中

有ラ云ヘリ川島ニ城ノ字彙曰水中高地謂抵

鹽濱

頭城郡

青海川濱 寺地濱 田海川 糸魚川 梶屋敷

遠崎

長濱

右山下知ノ浦海也沙原ヲ平均ニ潮ヲ漑キ概シ

乾シ如此ル事西度ニ其沙ヲカキ集テ其ニ潮ヲ垂

テ鐵大丸平キ釜ニ汲入大ヲ焚テ塩ノ成甚辛キ也

度也炎暑ノ時即塩屋內燠熱シ苦勞思ヒシラレ

同上

同郡

片所

柳崎

鉢崎

右黒井駅ヨリ鉢崎ノ駅迄ノ間ヲスレテ犀濱ト云ヘリ

由緒有ラ上カキ此中間浦濱ニ四五邑ナキ里々有皆

概塩ヲ燒也

同 川羽郡

荒濱 同新田 宮川 大寄

右掛塩也荒濱ハ土地高ク乾キ能故外ト格別秋ノ末迄掛ル

同 三鳴郡

猪鼻村 金池 忍田 山田 志之橋 御本 大和田

野積

右ノ浦ニ掛塩也

同 蒲原郡

五ヶ濱 角田 島見 大夫濱

右掛塩也

同 岩船郡

野浮 間島 柏尾 馬下 昭川 寒川

右ハ海府洋也此浦ノ前ハ橋下ヨリ海後ハ高山ニシテ沙濱ノ余計ナク甚狭地也昔新ヨク有故ニ釣金ニテ潮ヲ直ニ燒也釜ノ制衣ノ様ニ方ニ石ヲ懸上ソレニ深ク掛上ニ竹簾ヲ張リテ辟之財トシ練タルナラユニテ塗サテ処ニテ小屋ニ釣テ土石ノ乾カサル間直ニ潮ヲ汲入テ火ヲ焚也塩下成タルハ端ヘカキ揚止メテ沙ヲ汲入焚火モ無間断スル也少モ急レハ釜破ル故

人多ク集テ晝旦夜ナリ燒也

滝

名位滝 頸城郡

関川上也取ヨリ一里奥ニ秋ノ次ト云ハ山里アリ此ヨリ
猶一里奥ニ瀑布アリ凡高サ十八丈飛龍泉ノ
鈍子口ノ空殿指山タル処九尺許中ニ岩有テ四五丈カ
間ニニ分レ丈ヨリ下ハ所助ニ成テ落ル水幅一丈余白
ク如雪處地稜ト云ハ河原廣ク滝ヨリ四町余隔
テ滝見岩ト称スル四五疊敷空殿アリヨニテ仰キミルニ
猶飛龍泉雪牙来リテ衣ヲ湿ス昔日川村瑞見一見シ

扶桑弟下ニ美称也シトカヤ斯無刀瀑布ナレモ峻
難ノ辺邑ニ在リ以テ國人尚且知事希也コレヨリ水上
拾町中ニ瀑布有是ハ空岳ヨリ出ル此ヲ越テ奥ニ三
ノ滝有凡此溪一方ハ妙高山一方ハ戸隠山中間ヲ流ル谷
川ニテ信越ノ境也猶水上ハ飛龍ノ国ヨリ流来ル又西山
ヨリ新ヲ伐リ出シテ此飛龍ヲ流シ下ス

白糸滝 同郡

上輪村人家ノ後海渚ノ方ニ在実ニ風ニ乱ル風精日敷ヨ
シ水上ノ壑割坂ノ嶺ニ産水ノ下流也

桂沢滝 古志郡

桂沢村に在る夏之日火谷者、即泉ニツルレハ頭痛
ヲイヤストテ近辺ノ村里ヨリ来リテ網涼ス曰者邪ヲ散
シテ好まじや不審シ

屏風滝 川羽郡

八石山中ニ在実ニ折ノ屏風ヲ立タルカ如シ中ノ折タル所
ヨリ落ル気色ヨシ高ク凡ニ丈余有此所ニ到ル下谷川
岸ヲ傳へ上リ甚艱難也坐シ居テミルハクモナシ

不動滝

同山中ニ在高ニ丈余黒キ岩段ニ有ニ中ニ瀑布
流下リ其水在右ニ落掛ル凡情采ヒク羊身ノ不動ノ

形ニシハ片午ニ利劔ヲ持片午ニ縛繩ヲ握リタルニ影方
鬚タリ落来ル水幅三間餘ノ処ニ不動ノ形幾クナ
万ト云フナシ物静ニシテ見ヘシ或ハ今者何カ騷シケル
滝水頓ニ止リ落テ不動ノ形ニ見ラユ者トス此処モ亦往
来カケルウ安坐シテ滝ヲ可見場処ナシ

萍沢滝 美沼郡

小出岨村ヨリ大湯村初尾俣ノ温泉ニ往ク中間ニ萍
澤村前ヲ流ルサシ川袂ニ橋ヲ架渡セリ其橋
ノ下河水大斗ノ瀧トナルハ風景ナルヲハナクテ橋ヲ
渡リカウ危ク村名ヲ萍沢ト称シ又滝ノ上トモ云ヘリ

ヲヒヤカ滝

蒲原郡

伊夜日子山半腹ニ有テ遠見スニ伏ノ火火曰者ニセ
絶ルヲナシ下流明ノ社境ニ到リテ御手洗川ト云
又頭痛スル人暑ク時節也也泉ニテタレルヲ桂沢ニ
同シ

不動滝

同郡同庄

角田山前山ノ山足北陸之街道ヲスベ村ニ有滝
ノホトリニ不動尊ノ形ニタル山麓アルヲ以テ号タリ

金津滝

同郡金津庄

金津滝ニ在里ヨリ滝ニテ拾町斗瀑布ノ高凡三丈

余水幅三尺斗滝^{ノ上ニ木立茂リ有ニ限ラス日影ノ指来ル}ニ拾町斗瀑布ノ高凡三丈

時ニハ虹ヲミルヲ忽然タリ

三階滝

同郡白川庄

大荒川山ノ奥山ニ在ニ段ニ成ニ落總高廿九三十丈餘
ト云滝ノ辺四方壁立巖ニテ也泉ヲナカム場処ナシ六近
キ山ノ上ニテミル汁也又樵夫ノ通フ外ニ人ノ往来モナシ
サ新ヲ伐流シ滝上ニ落入不出時樵ヲ又七十ヨ守ノ
腰繩ヲ付傳下リ鐵塔ヲ以テ拾出ス此ヲ以テ也白泉サヲ
計リ知也三十丈ヲ目前ニ見ル事ニ兆ス又此末ニ布
滝ト云有ハルカニ高キ山岩ホニツタヘクタリアタカモサラセル

布ニ異ス其下流ニ劔山瀑有ト云アリ此処ニ龍ノホレ
トテ山石ニツノ穴アリ水ヲ容テニ三斗許故ニ劔山滝
ト云其下ニ枕滝輪ハ滝ト云有高二丈余水幅
八尺其下ニ魚留滝有高四二丈許幅一丈八カ
諸魚此ヨリ及リ得ス故ニ魚留ノ名アリ此下流寒
向石ト称スル処ヲ流レ出湯村ト勝谷村塊ヲ昌キ
羽黒邑ニ出ホ方々村里ノ用水ト成テ後福省
写ス

橋

應化橋

頭城郡

高田城下坊ノ往來ノ通りノ中長門町ト中屋敷
町ノ中門ノ橋ニ橋也下行流ハ郭ノ野ノ余リ水ニテ
末ハ荒川ニ入新川也古昔荒川ニ掛シ心化橋
ハ今テ絶テナシ仍此処ニ名ヲ残セリ往古ノ事ハ旧
跡ノ部ニ委シ

荒川橋

同郡

国衛高田ノ入口荒川ニ掛ル細ク長西結際
ニテ少ノ間幅廣ニ故俗ニ童部ノ殿ニ三味弦橋
ト称ス形能相似リ古ク心化橋ノ川上ナレハ今テ是
ヲヨリ往下ノ橋ト号スヘキナリ

黒井橋

同郡

保合君川ニ横レリ黒井ノ駅ト春日新田ノ駅ノ
中間ノ佐奈井村ニ橋有北陸道ノ駅路也ニテ余
間ノ子橋気色ヨシニ三分一原此處ヨリ川上一里許

靖^{カウ}所^ノ橋也

刈羽郡鶉川庄

柏崎駅島町香積禪寺ノ傍ニ小路有此
丸江溝ニ横タル小ナル橋也往昔柏崎殿ノ館ノ
追手ノ前ノ橋方ヨリ形ヲ彫付タル故ニ夕台トセ
シトワ

鶉川橋

同駅ノ出口鶉川ニ横シ橋也

鎌倉橋

同駅ノ後ニ在鶉川橋ヨリ川上ナリ

大工町橋

古志郡川崎郷大島庄

長岡町内太町ニ在下流ハ訖濃川ヲセキ入又極
吉川ニ落合テ来ル小川也

今町橋

蒲原郡出雲田庄

今町ト中之嶋ノ間ニ在下流ハ刈谷田川也橋ノ
長廿二十六間橋領上地八反稻刈千束刈也又

橋此節六領主ヨリ聖旨電松山材木賜

新津橋 同郡金津庄

新津取端ニ在橋長廿三間余橋料城米三十六俵替替日節領主ヨリ材木ヲ下凡

沼垂橋 沼垂郡

沼垂取坊中ニ在橋長廿三間水上程越嶋ノ邑村ノ江溝小川等落合鳥屋野河ノ

水之落合夕

樽橋 蒲原郡加地庄

館村ヨリ一里上タイ十川ニ此ハ子橋也長廿三
十間余也黒川取ニ近シ

岩船橋 岩船郡

岩船橋驛北ノ出口ニ在長廿四間余北陸
道ノ取路也下流ハ岩船浦ヨリ東ニ写有
此水海ニ落所ニ此レリ

船 川船在所

六日所 魚沼郡大野川

明高船四十八艘城米四十三俵積定法
也故ハ山川ニ瀨多ク船滞ル一度有仍

船ノ造作板ノ薄ク柔軟也船ノ大ナ瀬ノ遠
ヨ乗時ハ城米八九十俵モ積ム

浦佐 同郡

同船五十艘有此地六日町ノ並四里川下也

小出島 同郡

同船也負数不定時ニ凡浦佐ヨリ一里半餘川

下也

十日町 同郡妻有郷

同船也十日町ハ信列ヨリ流ル来ル筑麻川ノ山岸

ニテ大野川出合川口取ヨリ行程凡十里半リ川

上也

上千手 同郡

同船也川同シ

上野 同郡

同船也川同シ

小千谷 同郡信濃川

同船也此処ヨリ二里水上川口取ニテ大野川筑麻

川合テ大水ト成信濃川ト称ス下流新沼

ニ至海ニ入

長岡 古志郡信濃川

大野高船八十餘艘有米四斗入俵二百包積也
與板 三島郡

船船二十余艘有此ヨリ下新沼ニテ皆船也
米四斗入俵百五十包積也船板厚ク作レリ此當
ソヨリ河平地ヲ行故ニ水難中ト緩ヤカク仍船ヲ
好メリ

三條 蒲原郡

同船二十餘艘

小湊戸 同郡

同船

大野 同郡

同船

酒屋 同郡

同船

新田 同郡

同船

新沼 同郡

同船二百艘余但折節増減有外海船
上荷ツミヨシノ船ヲ上荷船ト云四十八艘有定
数ニテ増減アルナシ四十八軒向屋三艘ノ極也

沼垂

沼垂郡

同船百艘余時有増減領主溝口氏納米
運漕船ニテ他ニ用ルナシ

船

市振

頸城郡山之下

百四五十石積ノ小船十艘斗有隣材ノ五木トモ
亦有

青海

同郡同郷

同船五六艘

糸鼻川

同郡

同船七八艘

鬼伏

同郡

分カレ七船三百積八九艘有船ノ形方也

能生

同

同船五百石ヲ頭トシテ十艘余但小泊ト兩所
ニテ也鬼伏ト此所ハ多分分カレヤ船也當國ニカ
イセ船ヲ用ル所外ニ無之

今町

同郡直江津

四五十石積ノ小船浦傳セノ送りノ荷舟也

柳崎

同郡

鉾寄 同郡

相寄 刈羽郡

八百石積ヨリ五六十石積二十四五艘余

宮川 同郡

二百石積ヨリ五六十石迄五六艘

椎谷 同郡

同船五六艘

石地 三山鳥郡

同船五六艘

出雲寄 同郡

八百石積ヨリ五十石積ニテ二十四五艘

寺泊 同郡

四百石積ヨリ五十石マニニ十七八艘

新沼 蒲原郡

三百石積ヨリ百五十石四五十五迄

沼垂 沼垂郡

百三十石ヨリ六七十石積マニ十四五艘但コノ船皆領
主ノ船ニテ城米積ノ大船港ノ浅時上ノ荷ヲ取入
テ大船ヲ川入サスル為ノミノ船ニテ海上往來
ノ船ニアラス商人船ハ艘モナシ

篠口 同郡

同小船八九艘

荒井濱 同郡

三四百石積ヨリ七八十石積ニテ三十艘ナ

桃寄 般船郡

同船五七艘

岩船 同郡

百石積ヨリ五十石積十四艘

瀬波 同郡

同船十艘ナ

越後名寄卷之六終

